

一人一人が目標をもち 自ら力を伸ばす子供を育成します

葛飾スタンダードの取組

葛飾区では、子供が学校での生活や学習において、義務教育終了までにこれだけは身に付けてほしい、また、それをよりどころにして努力してほしい生活・学習の規準を定めた「葛飾スタンダード」に取り組んでいます。

このスタンダードは、子供のための「かつしかっ子学習スタイル」、教師のための「葛飾教師の授業スタンダード」で構成されています。



かつしかっ子学習スタイル

かつしかっ子が取り組む項目です。学習規律を整え、主体的に学習に取り組みます。

【小学校5、6年生、中学校1年生版】

- 1 授業の前に、学習用具の準備をしておきます。
- 2 チャイムまでに着席をしておき、授業を始められるようにします。
- 3 授業の始まりと終わりに、「起立・礼」などのあいさつをします。
- 4 勉強でわからないところは、先生や友達に質問し、わかるようにします。
- 5 発言者の方を向いて、集中して話を聞きます。
- 6 場に応じた言葉で話します。
- 7 「めあて・ねらい」「まとめ」をノートに書き、授業で学習したことを確認します。
- 8 友達の話を聞き、自分の考えに取り入れます。
- 9 毎日、宿題やテストの見直しをやります。
- 10 次の日の学習用具を確認し、準備します。

葛飾教師の授業スタンダード

葛飾の先生たちは、ICTの強みが活かされる学習活動を効果的に取り入れ、以下のような授業を実施します。

- ① 学習課題を示し、児童・生徒に「何を学ぶか」理解させ、「めあて・ねらい」を、板書等で明記する。
- ② 授業では、教師の発問をもとに児童・生徒がじっくりと考える時間を確保し、「どのように学ぶのか」を明確にした主体的・対話的な学習活動を取り入れる。
 - A：新しい知識・技能を知り、それを定着させる活動。
 - B：既習事項を活用する活動。
 - C：自分の考えを伝え、友達の考えに触れる活動。
 - D：調べたり、考えたりしたことを発表し合い、考えを深める活動。
 - E：体験的な学習や作業的な学習を通して学びを定着させたり深めたりする活動。
- ③ 授業の終わりに、「何ができるようになったか」等、学んだことを振り返らせ、板書等により学習内容を整理し、学習状況を肯定的に認める。



「かつしかっ子学習スタイル」「葛飾教師の授業スタンダード」を踏まえ、児童・生徒一人一人の力を伸ばす授業をつくるために、授業では、児童・生徒に身に付けさせたい力を明確にして、その力が、一人一人に確実に身に付くよう指導の工夫をします。そして、日々の授業においては、児童・生徒の学習状況を確認し、授業の改善を図ります。

「教師の授業充実プラン」を活用します

授業改善のPDCAを定着させ、より充実した授業にするために、葛飾区立学校の先生は「教師の授業充実プラン」に取り組みます。

学力向上グランドデザインや、自己申告書の「学習指導の目標」を踏まえ、以下の葛飾区が掲げる指導の重点について、具体的にどのように取り組むのかを明確にして取り組みます。

令和4年度 教師の授業充実プラン		
学年	組	教科
氏名		
今年度の自己申告書に挙げた学習指導の目標		<ul style="list-style-type: none"> 自己申告書の「学習指導」に挙げた目標について、「学力向上グランドデザイン」及び「葛飾区立学校の授業スタンダード」に基づいた重点的な取組について、記載する。 「見直し・改善」は、半期を通して各自が必要に応じて行い、自己申告書の最終申告時には、次年度に向けた「改善点と具体的な対策」を記載する。
学級 担任 副担任 教員 その他 関係者	当初計画 授業充実のポイントとなる重点的な取組	見直し・改善 ◎成果 ▲課題
	改善点と具体的な対策	
学級 担任		
学級 副担任		
学級 関係者		
その他 関係者		

学習規律の定着

- ・落ち着いた学習環境の整備
- ・児童・生徒間の人間関係の形成

等

学習意欲の向上

- ・即時評価をするための工夫
- ・振り返りと次の学習につながる工夫

等



ICTの活用

- ・教師が、分かりやすい授業づくりとして活用
- ・児童・生徒が、考えたり共有したりする道具として活用

等



知識・技能の定着

- ・タブレット端末を活用したドリル学習
- ・知識・技能が活用できる体験的な学習

等

協働学習の充実

- ・タブレット端末を活用した協働学習
- ・様々な立場から話し合う場面の設定

等

「かつしかっ子」宣言

- ひとにやさしくします
- あいさつで心をつなぎます
- やくそくまも約束を守ります
- 自分で考え、行動します
- なかまちからあわ仲間と力を合わせます

これが「かつしかっ子」の誇りです

「かつしかっ子」宣言は、子供たちが心豊かに生活を送るための指針となる5項目を示したものです。

学校・園では、「自ら進むべき道を発見し、それに向かって、自信と誇りをもって歩み続ける子供」を育てるため、工夫して指導します。

